

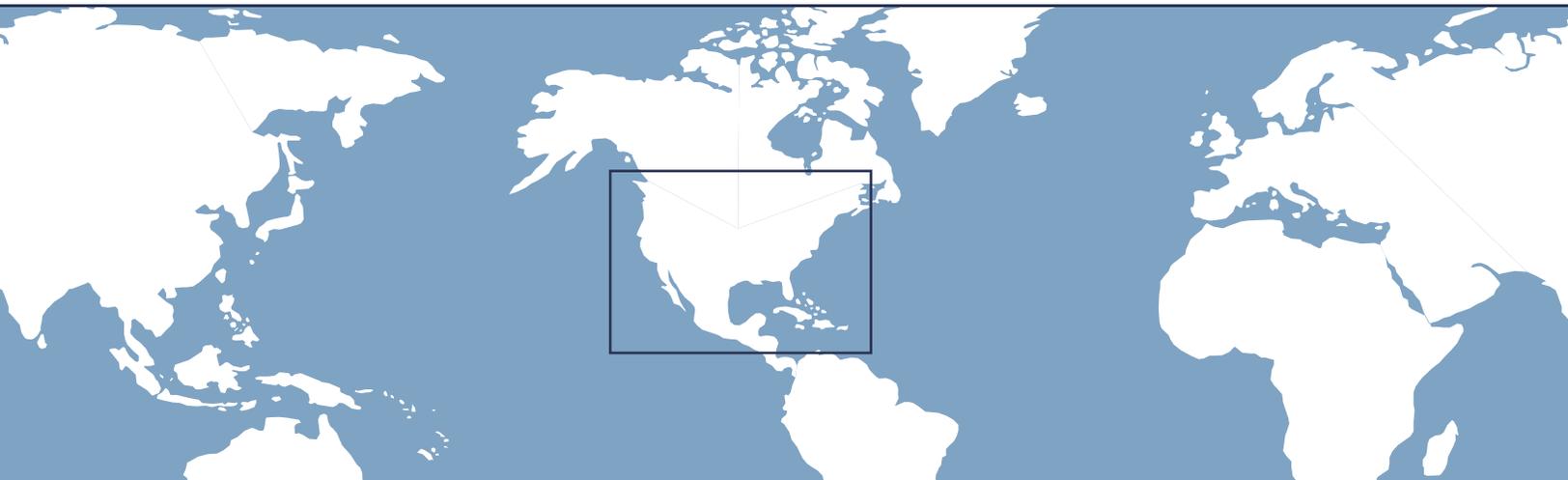
海外事業

THK Overseas

2004年度はビジネス領域の拡大に向けて欧米に設立した生産拠点が本格稼動したことにより、欧州、米州において製販が一体となり事業を展開することができました。将来的に市場の拡大が期待されるアジアにおいて生産・販売拠点の拡充に着手しました。



アメリカ



アメリカの販売、生産会社を統括するホールディングカンパニー、THK Holdings of America, L.L.C.の2004年度の売上高は、前年に比べ32.5%の増加(現地通貨ベース)、利益面では2000年度来4期ぶりに営業黒字を達成することが出来ました。アメリカ経済が総じて堅調に推移するなど外部環境にも支えられましたが、生産子会社であるTHK Manufacturing of America, Inc. (TMA)の本格稼働により、販売子会社であるTHK America Inc.との製販一体となった取り組みも寄与したと考えております。TMAが本格稼働したことでTHK America Inc.は安心してお客様と商談することができるようになり、TMAも受注の増加による操業度効果で製造原価が低減するといった、生産と販売の間での好循環を作り出すことが出来ました。現在TMAは現地需要の約50%を供給できる能力を持つまでにな

りました。2004年度は、製販一体となった相乗効果が明確に現れ、需要地生産をもって最適地生産と考える当社の戦略が結実した年であったと考えております。

THK America Inc.は、北米マーケットにおけるTHK製品の販売拠点として1981年に設立されました。2004年度の売上高は、前年に比べ32.8%の増加(現地通貨ベース)となりました。2004年度は既存顧客の深耕に注力し、主力ユーザーであるエレクトロニクス、一般機械分野での売上高を増やすことができました。一方、新規顧客の開拓、新規用途の開拓にも注力しました。新規顧客、用途の開拓に向けて、FORTUNE 500社に的を絞った新規訪問や代理店との同行営業を積極的に進めました。その結果、大手医療機器メーカーとの新規取引、特殊車両ユニット製品の新

桑原 淳一 取締役

THK Holdings of America L.L.C.
代表取締役社長
THK America, Inc. 代表取締役社長





榎 信之

THK Manufacturing of America, Inc.
代表取締役社長

規案件、さらにはメキシコ市場の開拓等に成功することができました。これらの成功の背景にはTAP-A1 (THK Advantage Program) 活動による営業マンのスキルアップが図られ、提案型営業が行えるようになったこと、そして何よりもTMAの本格稼働により、お客様の「必要な製品」を「必要な時」に「必要なだけ」お届けすることができる体制が整ったことがあります。2005年度は、エレクトロニクス関連の需要動向が不透明なため、その動向には注意が必要です。しかし、今のところは、エレクトロニクス関連も比較的好調に推移しておりますので、2005年度もぜひ増収を達成したいと考えております。

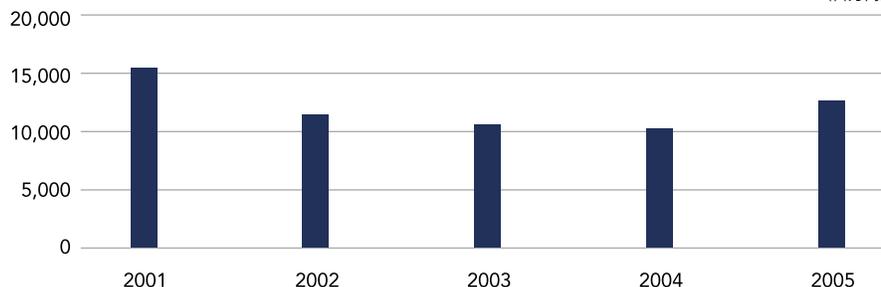
TMAは、LMガイドおよびリンクボールの北米における生産拠点として、1997年に設立されました。2004年度は原価

低減の取り組みとして製造工程での作業標準の見直し、工程の自動化、生産管理システムの整備などを実施しました。具体的な成果の一例としては、ボールの自動挿入機の導入により組立て効率を約30%向上することができました。また熱処理自動搬送装置の導入により休日でも熱処理が可能になりました。これらの生産効率の改善により、生産能力が急速に高まり、生産コストも大幅に引き下げることができました。生産部門の責任である品質、コスト、物流の面において、今後更なる改善に向けた努力を続けていかなければなりません。2004年度は大きな成果を残すことができたと考えています。今後も更なる生産性の向上に努めるとともに、現地のニーズに的確にお応えできるように生産品目の拡充に努めてまいります。

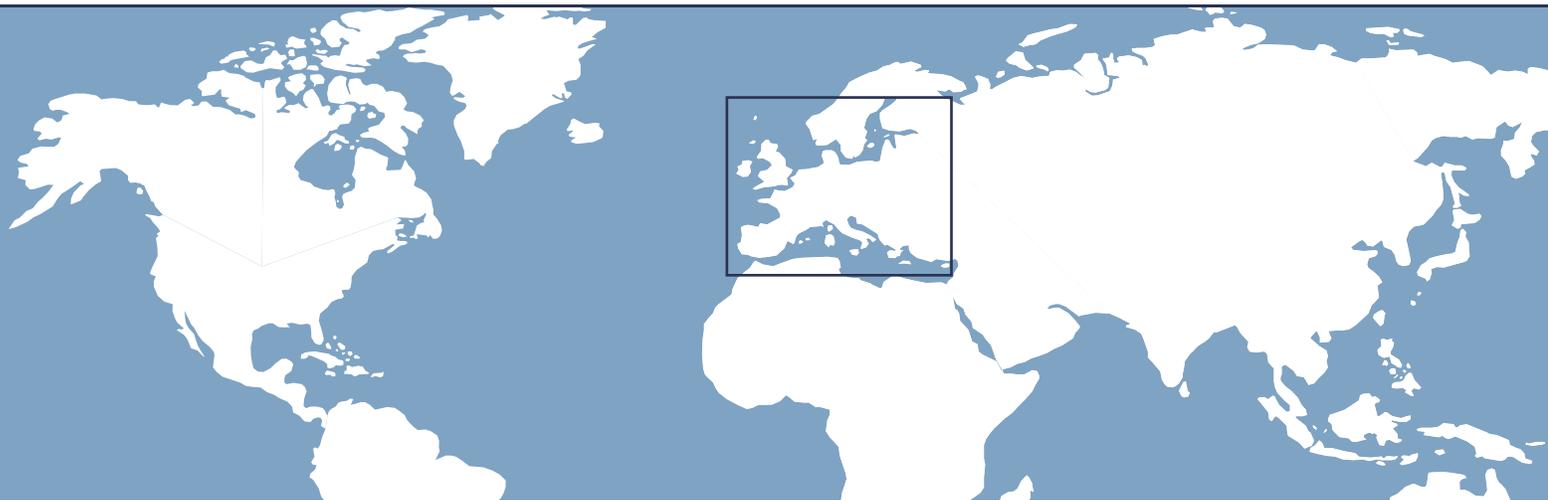
売上高

3月31日に終了した1年間

(百万円)



ヨーロッパ



ヨーロッパにおける販売、生産会社を統括するホールディングカンパニーであるTHK Europe B.V.の2004年度の売上高は、前年度に比べ17.5%増加(現地通貨ベース)し、利益面では2000年度以来4期ぶりに営業黒字を達成することが出来ました。ヨーロッパ経済が緩やかな回復基調で推移するなど、外部環境に支えられた面もありますが、アメリカと同様、製販一体となった相乗効果が売上高、利益に現れた結果であったと考えています。

THK Europe B.V.は、ヨーロッパ全域から南アフリカにまで至る全12カ所に販売拠点を拡大し、ヨーロッパ全域における営業ネットワークを構築しております。2004年度は、主力の一般機械、

工作機械分野からの堅調な受注と積極的な新規顧客開拓により、売上高は前期比19.6%増(現地通貨ベース)を達成しました。新規顧客の開拓のために機械産業分野別に顧客マップを作成、これまで取引実績の無い企業に焦点を絞り、新規にビジネス開拓チームを編成し積極的な訪問営業を実施しました。また、医療、リハビリ関連の展示会に積極的に参加するなど、新規分野への対応にも注力いたしました。一方、ドイツやフランスの企業が製造拠点を西欧から東欧へ移転する動きが強まっていますが、その流れにも遅れることなく対応するため、チェコ、ポーランドにおける代理店への販売支援を強化いたしました。また、ロシア、トルコ、南アフリカでの代理店網の整備、ロシアでの展示会への出展



寺町 俊博 取締役

THK Europe B.V. 代表取締役社長
THK GmbH 代表取締役社長



林田 哲也

THK Manufacturing of Europe S.A.S. 代表取締役社長

PGM Ballscrews Ireland Ltd. 代表取締役社長

など、新規市場の拡大に向けた施策も実施しました。加えて、物流の集約化、業務の効率化を進め収益性の向上にも努めました。2005年のヨーロッパ経済は不透明感が強く先が読めない状況です。そうした外部環境の中THK Europe B.V.では売上拡大に向けた取組みとして、医療用機器業界、光学機業界、航空産業といった未開拓分野への進出、欧州の工場

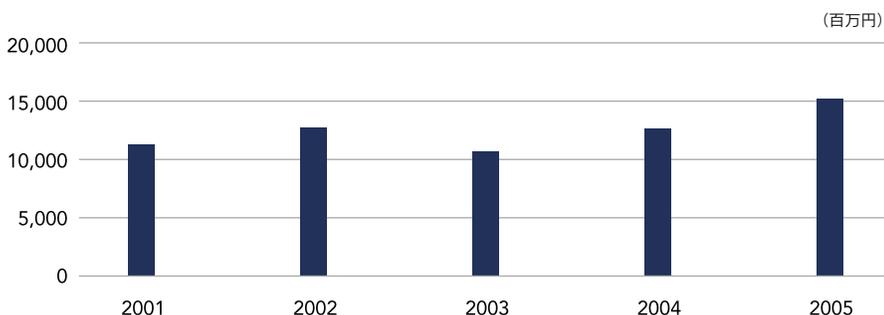
を活用したユニット品や電動化の進むプレス機・射出成形機業界への拡販、自動車業界へのリンクボールを初めとした拡販等を積極的に行ってまいります。

2004年度、THK Manufacturing of Europe S.A.S. (TME)では、生産性の向上にむけて多能工化の推進、現有設備の多品種対応、工程間物流の最適化などの現場改

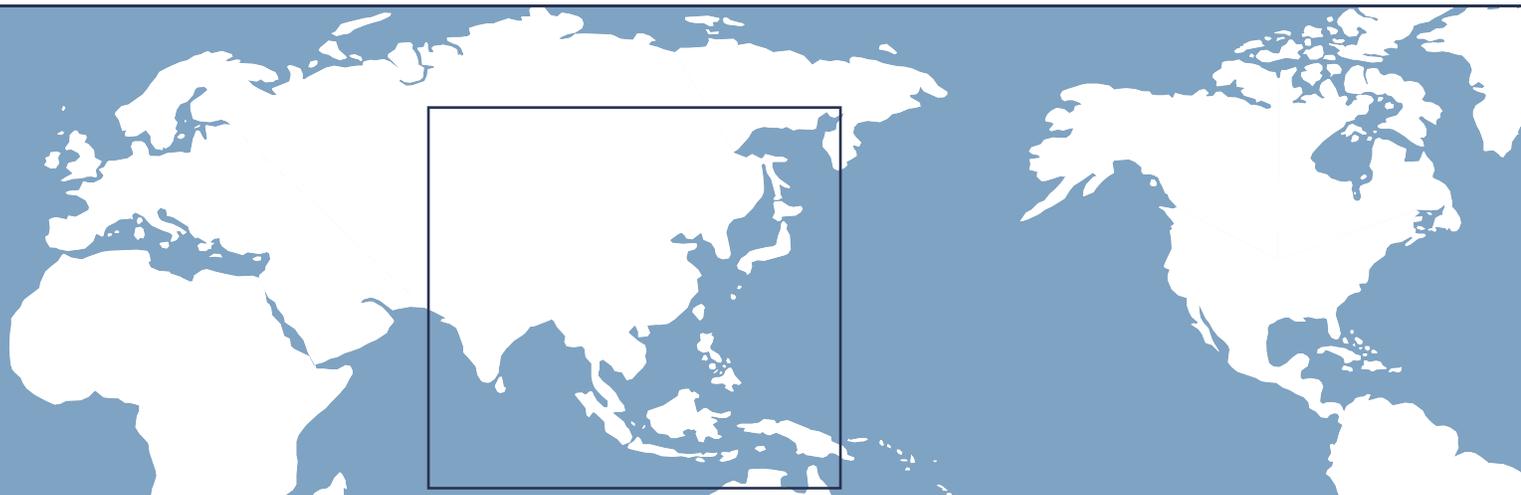
善活動を実施いたしました。多能工化の推進により作業者の手待ち時間が大幅に削減され、作業者のモチベーション向上につながりました。結果として当初計画した人員数まで増員することなく増産が可能となり、固定費の抑制を図ることが出来ました。これらの改善効果と生産量増加による操業度効果により、当初予定より1年早く黒字化に成功しました。TMEは質の高い労働者に支えられ生産性は先進国の平均を上回るレベルになっております。現在TMEはヨーロッパ全体の需要の約30%を供給する体制になっておりますが、今後は現地需要の50%を供給できる体制を目指すとともに、ヨーロッパのお客様の細かいニーズに対応できる生産拠点としての役割を強めてまいります。

3月31日に終了した1年間

売上高



アジア



アジアでは、近年、急成長を遂げている中国をはじめ、台湾や韓国などにおける、販売、生産体制の拡充に力を入れています。1989年に台湾の販売拠点としてTHK TAIWAN CO., LTD.を設立したのを皮切りに、1991年に韓国の三益LMS株式会社に資本参加し、技術提携いたしました。1996年に中国の大連市に大連THK瓦軸工業有限公司を設立し、精密ボールねじおよびアクチュエータの製造・販売を開始しました。2003年に上海市にTHK (上海) 国際貿易有限公司を設立、翌2004年には中国では初のLMガイド工場となるTHK (無錫) 精密工業有限公司を設立しました。また、2005年3月には大連市にTHK (遼寧) 精密工業有限公司の設立を発表しております。2004年度は製販一体体制に向けた準備期間でした。いよいよアジアに

においても製販一体となった事業展開が図れる段階となってきております。

THK TAIWAN CO., LTD.の2004年度の売上高は、前年に比べ41.7%増(現地通貨ベース)と、非常に高い伸びとなりました。中国における工作機械需要の増加を背景に工作機械メーカーからの受注が増加するなど、外部環境にも恵まれましたが、代理店との連携強化や、新規訪問の積極化などによる新規顧客開拓も売上高の増加に寄与いたしました。新規用途といたしましても、有力オートバイメーカーでのリンクボール採用、銀行での制震装置の採用などがありました。一方、営業利益は前年に比べて約3倍に増加しましたが、営業利益率としてはまだ決して高い水準ではありません。販売コストの効率化を進めると

大久保 孝 取締役
大連THK瓦軸工業有限公司 総経理





大上 進
THK TAIWAN CO., LTD. 総経理

ともに、今後、中国で生産されるローコスト製品の拡販に努め、利益率の更なる向上を図ってまいります。

大連THK瓦軸工業有限公司では、すでに4班3直による1日24時間の生産体制となっております。稼動時間による生産性向上の余地がないため、2004年度は設備と人員を増強し、工程フローを見直しました。その結果、月間生産能力が90%増、一人当たりの生産量も77%増となり、2004年度の売上高は前年に比べて53.3%の増加となりました。現在、2005年8月までに生産能力をさらに50%増加させるため、設備を増強しております。中国市場では工作機械分野が中心となっておりますが、新規顧客の開拓を図るべく展示会などにも

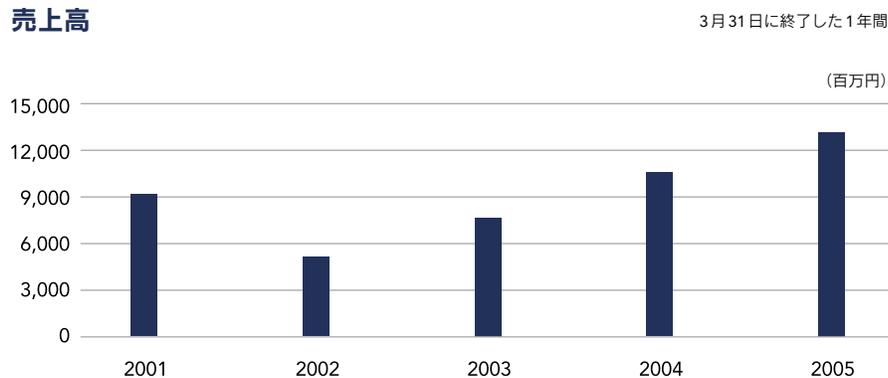
積極的に参加し、13件の新規開拓に成功いたしました。今後は、品質はもとより、更なる生産性の改善に向けた取り組みを強化するとともに、販売面では半導体製造装置、精密・測定機器、医療用機器など、新規分野の開拓に注力してまいります。

THK(無錫)精密工業有限公司は、中国では最初のLMガイド生産拠点として、2004年の1月より稼動し、翌2月より製品を出荷しております。今後の目標といたしましては、4班3直による1日24時間の生産体制の早期確立、中国国内における資材調達先を開拓することです。そのためには従業員の教育が重要であると考えております。工場設立にあたっては約50名の新卒社員全員を山口工場で



今野 宏
THK(無錫)精密工業有限公司 総経理

売上高



の研修に参加させました。会社も働く人も大変若いため経験は乏しいですが、若さとエネルギーでは他のTHKグループの工場には絶対に負けません。今後は、中国そしてTHKグループの中核を担う生産拠点となるよう、全従業員の総力を挙げて邁進してまいります。

THK(上海)国際貿易有限公司では、新規顧客のターゲットを絞り重点的にアプローチしました。その結果、工作機械をはじめとする数社の新規ユーザーの獲得に成功いたしました。今後、中国においては工作機械の生産増加とNC化率の上昇によりLMガイドの需要が急速に増加すると考えています。

需要の増加に対応すべく、中国国内に20ヵ所ほどの営業所を設立する計画で、販売網の整備を進めてまいります。THK(無錫)精密工業有限公司でのLMガイド、大連THK瓦軸工業有限公司でのボールねじの供給体制が整うことは、中国での販売活動において大変大きなアドバンテージになります。製版一体の強みを生かし、急成長が期待される中国市場においてもNo.1シェアを獲得できるようにベストを尽くします。

佐藤 俊幸

THK(上海)国際貿易有限公司 総経理



グローバルネットワーク

欧州

THK Europe B.V.

欧州のグループ企業の特株会社

欧州におけるLMガイド、ボールねじ、特殊軸受等の販売

THK GmbH

LMガイド、ボールねじ、特殊軸受等の販売

THK Manufacturing of Europe S.A.S.

LMガイド、特殊軸受の製造

PGM Ballscrews Ireland Ltd.

ボールねじの製造・販売

THK France S.A.S.

LMガイド、ボールねじ、特殊軸受等の販売



THK Europe B.V.
Head Office



THK Manufacturing of
Europe S.A.S.



PGM Ballscrews Ireland
Ltd.

アジア

THK TAIWAN CO., LTD.

LMガイド、ボールねじ、特殊軸受等の販売

DALIAN THK CO., LTD.

ボールねじの製造・販売

SAMICK LMS CO., LTD.

LMガイドの製造・販売

THK MANUFACTURING OF CHINA (WUXI) CO., LTD.

LMガイドの製造

THK MANUFACTURING OF CHINA

(LIAONING) CO., LTD.

LMガイドの製造



DALIAN THK CO., LTD.



SAMICK LMS CO., LTD.



THK MANUFACTURING OF
CHINA (WUXI) CO., LTD.



THK MANUFACTURING OF
CHINA (LIAONING) CO., LTD.



欧州

ドイツ

販売拠点 3

イギリス

販売拠点 1

アイルランド

販売拠点 1

生産拠点 1

オランダ

商品センター 1

イタリア

販売拠点 2

スウェーデン

販売拠点 1

オーストリア

販売拠点 1

スペイン

販売拠点 1

フランス

販売拠点 1

生産拠点 1

南アフリカ

販売拠点 1

アジア

中国

販売拠点 4

生産拠点 3

台湾

販売拠点 3

マレーシア

販売拠点 1

インド

販売拠点 1



THK本社



■ 本社
● 事業所
■ 工場

日本

販売拠点 48
 生産拠点 9
 商品センター 4

韓国

販売拠点 12
 生産拠点 1

米州

アメリカ

販売拠点 9
 生産拠点 1

カナダ

販売拠点 1

ブラジル

販売拠点 1

日本

THK株式会社

LMガイド、ボールねじ、特殊軸受等の製造・販売

THK新潟株式会社

ボールスラインの製造

トークシステム株式会社

機械部品、各種機械の販売

株式会社ベルデックス

光学機械器具、医療機械、電子装置の製造・販売

大東製機株式会社

機械要素部品、機械要素装置の製造・販売



甲府工場



山口工場



山形工場



岐阜工場



三重工場



THK新潟株式会社

米州

THK Holdings of America, L.L.C.

米州のグループ企業の持株会社

THK America, Inc

LMガイド、ボールねじ、特殊軸受等の販売

THK Manufacturing of America, Inc.

LMガイド、特殊軸受の製造

THK Neturen America, L.L.C.

LMガイドの製造



THK America, Inc.
Head Office



THK Manufacturing of
America, Inc.